

② シェアリング事業（HILLTOP×ケイナック）

◆ 他社の強みも自社の強みに！ 強みの共有で顧客・受注拡大

HILLTOP(株)：切削、その他

強み：加工プログラミングの速さ

職人技をデータベース化しパラメータを大幅削減（通常800項目→25項目）することで超短納期実現（新規受注で5日、リピート受注で3日）

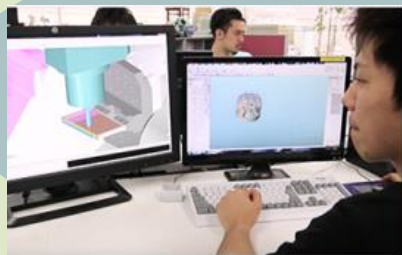
ケイナック(株)：ワイヤ放電加工

強み：加工精度の高さ

300mmクラスの厚物・大物あっても10ミクロンクラスの加工を実現（ワイヤ放電加工）するなど加工精度の高さに定評

両者の強みの
シェアリング

②加工プログラムを作成



①ケイナックが受注した加工について
その加工プログラミングを発注

③加工プログラムを配信
（加工マシンを遠隔操作）

⑤マシンの振動をIoTで検知し
異常や加工終了を遠隔管理

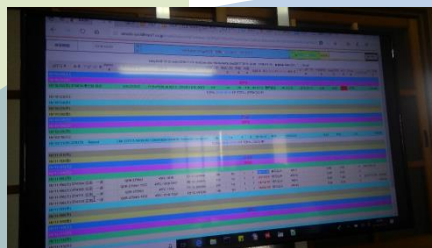


④加工オペレーション

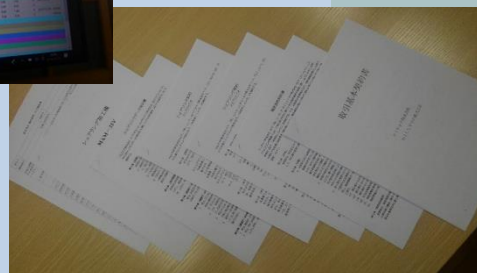
効果：

ケイナックの加工マシンを自社のマシンのように遠隔操作できるため「短納期受注」の増加に対応

加工計画、進捗状況の
シェアリングシステム



利益配分等のシェアリングルールの策定



効果：

HILLTOPの強みである加工プログラミングの速さを、自社の強みとすることができ、新規顧客獲得